

学校だより

第 3 号

静けき海の心

高中訓：心うごかそう～考える・感じる・協働する高中生～
めざす生徒像

- 健康や安全を意識して生活する生徒
- 自分や周りの人のことを考え行動する生徒
- 進んで学習に取り組む生徒

夏休みが終わり、体育大会に向けて準備しています

9 月 1 2 日（木）の体育大会に向けて、どの学級も力を合わせて準備を進めています。結果はどうかあれ、本気で取り組みれば必ず得るものがあると思います。高中生の熱い思いがこもった体育大会が大いに盛り上がることを期待しています。夏休み明けの全校集会で次のような話をしました。

9 月からは行事への取組を通して心とからだを鍛えていくときです。皆さんの成長がとても楽しみです。楽しみと言えば、およそ一ヶ月後にラグビーのワールドカップが日本で開催されます。前回大会で日本代表は優勝候補の南アフリカに勝利し、大会史上最大のジャイアントキリングと騒がれました。9 月 6 日（金）の日本代表壮行試合で再び南アフリカと対戦します。ラグビーに関連して有名な言葉がいくつかあります。ひとつが「One for All All for One」という言葉です。「一人はみんなのために、みんなは一人のために」と訳されます。みんなの力を合わせる必要があるときに、心にとどめておきたい言葉です。そしてもうひとつ、「ノーサイド」という言葉です。これはラグビーの試合終了を告げる笛のことを表します（近年はフルタイムと言うことが多い）。試合が終わったら敵も味方もなし（No Side）。相手チームへの敬意と感謝。そして、今日試合ができたことへの感謝だと思います。戦いを終えたチームがお互いの健闘をたたえ合う。素晴らしい光景だと思います。体育大会や合唱コンクールの後にもこんな気持ちがあると素敵です。

さて、改めて高中訓「心うごかそう～考える、感じる、協働する高中生～」、生徒会スローガン「自進～気づき、考え、実行する力」、そして各学級の学級訓の意味について考えましょう。高中訓で言うならば、「頭でしっかり深く考え、あらゆることをハートで感じる。そして各自が責任を果たしながら力を合わせる事が協働」となります。生徒会スローガンには、自ら進んで行動できる高中生になろうという思いがこめられています。学級訓にも学級みんなの様々な思いがこめられていると思います。体育大会は 9 月 1 2 日です。すでにいろいろな準備が始まっています。今こそ学級の団結力、結束を示すときです。自分はこの学級の一員であるという自覚をもって、自分のため、仲間のため、学級のため、学校のために全力を注いでください。そして、お互いを高め合い、みんなで感動を味わえる体育大会をつくりましょう。心動かすときはまさに今です。

部活動結果報告会を行いました

9 月 2 日（月）部活動結果報告会を行いました。部活動にかけた思いや試合結果、後輩へのメッセージなど各部活動の部長が熱い思いを語りました。以下にその一部を抜粋してお伝えします。

野球部 碧南高浜予選で惜しくも負けてしまいました。ですが、みんながそれぞれ力を出し切って、最後のアウトまで諦めない姿勢や大きな声で応援する姿など、たくさんいいところが見られたのでよかったと思います。

ソフトボール部 碧南高浜予選で準優勝を果たし、西三大会に出場することができました。西三大会では目標とする西三一勝には届きませんでしたが、チーム一丸となって最後まで白球を追って戦うことができませんでした。なかなか勝ちきれず悔しい思いをたくさんしてきましたが、最後には西三の舞台で楽しく笑顔で試合することができてよかったです。

サッカー部 西三大会出場という目標を達成できず、悔しい思いをしました。しかし、西三大会に勝ち進んだ二校には勝利し、みんなが今までで一番いいプレーをすることができました。後輩の皆さんは、僕たちが達成できなかった西三大会出場を達成できるように頑張ってください。

ハンドボール部 西三大会で準優勝を果たし、目標である県大会に出場することができました。自分たちらしく 40 分間走り続けることができ、試合の 1 分 1 秒を楽しむことができました。後輩の皆さん、練習中に課題ができてくるので、その一つ一つの課題をみんなで全力で、そして楽しんで乗り越えていき、最後の夏の大会で納得のいく試合ができるように頑張ってください。

テニス部男子 団体は碧南高浜予選で 3 位となり、西三大会出場は果たせませんでした。個人では一つのペアが西三大会出場を果たすことができました。相手に押されて負けそうな試合展開でも、声を出して応援して激戦をものにすることができました。最後の大会になりましたが楽しくプレーすることができてよかったです。

テニス部女子 碧南高浜予選で 3 位になることができました。目標とする今までの最高順位を更新することはできませんでしたが、一人一人が最後までボールを追い全力でプレーすることができました。最後の大会で入賞することができてよかったです。後輩の皆さん、最後の大会で最高順位を更新できるように頑張ってください。

バレーボール部男子 西三大会に出場することはできませんでしたが、初戦で負けてしまいました。西三一勝という目標を達成できずに悔しい思いをしました。最後の最後までボールをつなぐ自分たちらしいプレーをすることができました。そして最後にはみんなが最高の笑顔で終わることができてよかったです。

バレーボール部女子 碧南高浜予選で新川中に惜しくも負けて準優勝でした。目標としていた優勝にはあと一歩及びませんでした。最後まで仲間と声を出し合ってボールを追い、悔いのないプレーをすることができました。後輩の皆さん、このさき大変なこともあると思いますが、仲間とともに切磋琢磨していいチームをつくっていきましょう。皆さんならきっとできると思っています。頑張ってください。

卓球部男子 団体で新川中と碧南中央中に勝ち、個人では2年生の後輩が西三大会に出場することができ、とてもいい試合をすることができました。しかし、目標であった団体での西三大会出場が達成できなかったのも、後輩の皆さんは一人一人が明確な目標をもって、練習に励んでください。

卓球部女子 団体戦、個人戦ともに西三大会に出場することはできませんでした。しかし、最後の大会は今までよりマッシュが決まるなど、過去最高の白熱した試合ができたので笑顔で終わることができました。後輩の皆さんは、私たちを上回る結果を残すため、日々の練習に取り組み頑張ってください。

バスケットボール部男子 碧南高浜予選で優勝することができましたが、西三大会では初戦で敗退してしまいました。僕たちと戦った相手は県大会で3位となり、中学校最後の試合でそういった強豪チームと戦うことができ、とてもいい経験になりました。一つのリングをめがけ、みんなで最後まで全力で試合できたことはとてもいい経験で、一生の思い出です。

バスケットボール部女子 碧南高浜予選で準優勝することができました。しかし、目標だった王座奪還を果たすことはできませんでした。目標は果たせなかったけど、今まで以上にシュートが入り、みんなで声を出し合って雰囲気もよく、今までで一番いい試合をすることができました。後輩の皆さん、難しいことはたくさんあると思いますが、強いチームをつくっていきましょう。

陸上部 西三大会に出場することはできましたが、県大会には出場することはできませんでした。しかし、目標とする自己ベストを更新することができました。きつい練習もありましたが、最後まで全員で走りきることができよかったです。後輩の皆さんも自己ベストが更新できるように、これからの練習に励んでください。

剣道部男子 碧南高浜予選で優勝することができました。西三大会では決勝トーナメントに進んだものの、初戦で惜しくも敗退してしまいました。しかし、チームみんながいい試合をすることができたのでよかったです。最後の試合も僅差で負けるなど、一本の重みを強く感じた夏の大会となりました。後輩の皆さんは、その接戦をものにできるチームとなるよう頑張ってください。

剣道部女子 目標とする碧南高浜予選10連覇を達成することができました。最後の西三大会では負けてしまいましたが、全員が一番いい試合ができたと思います。後輩の皆さんは、今から夏の大会をイメージして練習に励んでほしいです。高中剣道部の仲の良さは最大の武器になると思います。その武器を最大限に生かしてこれからの稽古を頑張ってください。

柔道部 西三大会に出場することはできましたが惜しくも敗れました。しかし、2年生の後輩が県大会に出場することができました。最後までチーム一丸となって畳の上で汗を流し、稽古を続けてきた成果を発揮することができました。後輩の皆さん、柔道部の稽古は厳しいですが、稽古を続けられることに感謝してこれからも頑張ってください。

水泳部 西三大会に出場することができた選手がいたり、自己ベストを更新することができた選手がいたり、全員がそれぞれ一番いい泳ぎをすることができました。それは、それぞれが目標に向かって最後まで泳いだからだだと思います。後輩の皆さんも自己ベストが更新できるように練習を頑張ってください。

吹奏楽部 中部日本吹奏楽コンクール、愛知県吹奏楽コンクールとともに、目標とする金賞をいただくことができました。これは辛い練習も仲間とともに乗り越えることができたから得られた結果だと思います。後輩の皆さん、辛いことや厳しいこともあるかと思いますが、いつか必ず報われます。一つ一つの練習を大切に、仲間を信じて力を合わせて頑張ってください。

最後に部長を代表して、バスケットボール部男子、ソフトボール部、テニス部女子の3人の生徒が「部活で汗を流せるってことは幸せなことです。夏の練習は基礎が多く、辛くつまらなく感じることもあるかもしれませんが、部活に取り組める喜びをかみしめて、一日一日の練習を大切にしてください」「新チームがスタートし、慣れないこともたくさんあると思います。私たちもうまくチームがまとまらなかったり、意見が合わずにぶつかり合ったり、思うようにいかないことがたくさんありました。しかし、辛いときにこそ助けてくれたり、頑張る力をくれたのも仲間でした。その仲間がいたからこそ、最後にいい試合で終わることができました。後輩の皆さんもそんな仲間感謝してこれからの練習に励んでください」「『チーム高中』夏の大会で私たちが大切にしたい言葉です。大会や試合に参加するのは選手だけではなく、皆さん全員が『チーム高中』の一員です。そのことが高中の一番の強みです。みんなで頑張ろうという姿をこれからも大切に、皆さんで新たな歴史をつくりあげてください。応援しています」とまとめました。そして、これまでの応援についてお礼を述べて報告会を終わりました。活躍してくれた3年生の魂が後輩に受け継がれた瞬間を感じることができました。選手や部員の皆さんの真剣な姿は数々の感動を与えました。部員の皆さんお疲れ様でした。